

令和8・9年度役員選任のお知らせ

役員選任管理委員会 武田雅子

令和8年度の総会において令和8・9年度役員選任（理事・監事）を行います。役員候補者は立候補、または各地区分会、専門部会より推薦を受け、本人の承諾により理事候補16名、監事候補2名が決定しております。①役員（理事・監事）を選任する決議について定款19条の3により、候補者ごとに総会に出席した正会員の過半数の議決によって決することになっています。候補者数は、第23条に定められた定数（理事13名以上20名以内、監事2名以内）を超えておりません。令和7年公益法人制度改正により、外部理事・外部監事の選任が公益認定の基準となりました。外部理事については光畑由香候補、外部監事については川島いずみ候補が、それぞれ候補者となりますので、その旨、お知らせ致します。②会長・副会長等、各役職について定款23条・24条により、理事のうち1名を会長、2名以上を副会長とし、うち1名を専務理事、1名を常務理事とすることになっています。会長及び副会長等の各役職は理事会の決議によって理事の中から選定されます。以下に候補者の所信表明を掲載しますのでご覧ください（あいうえお順、原文そのままに掲載）

【理事候補】

相沢澄子

施設勤務部会理事二期目となります。

施設に勤務している助産師は、出生率が低下して、混合病棟となっています。今年度は、このような現状をふまえて、膝を突き合わせて、これからの助産師としての働き方などのお考えを語り合いたいと考えています。

荒慶子

地区分会会長会議を通じ、各地区の皆さまが真摯に活動されていることを改めて実感しております。今期は理事として最後の期となります。広報では委員会体制を整理し、次へ引き継げる形を整えてまいります。また、地区分会や会員同士のつながりを深め、皆さまがより有効に活動できるよう連携を進めてまいります。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

伊藤 敦美

子育てを機に地域での活動へと軸足を移し、自治体と連携しながら産後ケアや母子訪問に従事してまいりました。女性の健康、子育て、キャリアを取り巻く状況は複雑化し、多様な情報を取捨選択しながら柔軟に適応していくことが求められています。助産師の活動領域も広がる中、さまざまなフィールドで活躍する助産師が力を十分に発揮できるよう、関係各所との調整やキャリア形成の支援、活動の普及に微力ながら貢献できたらと思い、この度推薦をお引き受けすることにいたしました。

筏井沙織

助産所部会委員を6年務めさせていただき、この度ご推薦をいただきました。自宅分娩やオープンシステムでのお産、地域での産後ケア等に従事する中で妊産婦さんや社会の変化を日々感じております。現在、東京で活躍されている助産師たちが未来に向けてより活躍されますよう微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っております。

岩田敦子

理事を拝命して4年、十分に貢献できたとは言えませんが、一診療所の助産師である私にとって、助産師が社会で果たす役割や行政との向き合い方を深く考える貴重な経験となりました。産科は今、大きな転換期にあります。変化する妊産婦さんのニーズや働き方の課題に触れ、自然なお産の良さを次世代へどう引継ぎ伝えるかが私の問いとなりました。次の2年は学びを現場に還元し、助産師が専門性を発揮できる環境づくりに微力ながら努めてまいりたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

大坪三保子

保健指導部会および産後ケア特別推進委員会の担当として、2期にわたり役員を務めさせていただきました。

少子化、社会の分断、環境問題、医療問題など、さまざまな課題を抱える中で、子育て環境のさらなる改善が求められています。そのような状況において、助産師の果たす役割はますます重要であり、必要不可欠なものです。

安全の確保と信頼関係を大切にしながら、多様化する子育て支援のニーズに答えられるよう、会としての力を発揮できるよう努めてまいります

小山内泰代

役員として2年間の活動をさせていただき、東京都助産師会が先人の努力と信頼の積み重ねにより支えられてきたことを実感しました。

創立100周年という節目の年にあたり、その歴史を大切に受け継ぎながら、時代の変化に向き合い、助産師のケアを必要とする人々の思いに寄り添い、助産師の役割を次世代へつないでいきたいと考えています。諸先輩方の知恵に学び、会員の皆様と共に、未来へ続く一步を丁寧に積み重ねてまいります。

小井戸 浩子

八南地区分会長を3期務めさせていただきました。八南分会は「八南助産師会」として活動した歴史が長く、地域に根差した活動を行ってきました。しかし、委託事業が増えていく中、自治体との交渉を行い感じたことは事務局との距離感です。会員がより活動しやすく、地域に根差した活動を広めていけるように理事という立場で分会と事務局をつないで行ける活動をしていきたいと考えております。

澤田あさみ

オンライン相談員、教育委員にて委託講習会の運営、地域の相談会などをさせていただいております。社会が大きく変化する時に、家族の幸せを母子とその家族とともに作り上げていくことに、助産師の仕事の誇りを感じています。助産師のケアを広く届けるために、行政との連携も不可欠であることも実感しています。助産師のケアを届ける一助となるよう、微力ながら尽力していきたいと思います。

宗 尚子

私は過去2期代表理事として努めて参りました。助産師会の役割はますます大きくなってきています。特に行政に対して助産所における安全な分娩を支援する政策、産後ケアの各自治体での格差を解消、妊産婦に対する継続的な支援などを働きかけています。私は、次期の役割として、妊産婦さんへの支援を強化するとともに、各会員に、助産師会が還元できることをもっと進めて参りたいと考えます。各会員、委員など常に無償で貢献していることに対する還元ができるよう努めます。

鷹巣淳子

今助産所では様々な問題がありますがその中でまずは嘱託医問題に取り組んでいます。嘱託医問題といっても問題の根本は多岐にわたっています。それを一つ一つ解決をして安全な助産院での分娩が継続できるよう活動していきたいと思っています。また分娩で開業を目指す助産師も少なくなってきました。地域の助産院や自宅での分娩をしたいと思っている妊婦さんがいる限り助産院での分娩を継続できるよう尽力していきたいと思っています。

竹節志乃

東京都助産師会役員候補としてお名前を挙げていただきました。日々の現場に関わる中で、災害時の支援体制や産後ケアにおける地域差など、妊娠・出産・産後を取り巻く環境について考える機会が多くあります。また、医療の進歩とともに出産のかたちが多様化する中で、助産ケアの役割についても学ぶ必要性を感じています。役員候補として、会員の皆さまの声に耳を傾けながら、連携の一助となれるよう努めてまいりたいと考えています。

戸塚麻美

理事3期目となります。理事としての締めくくりの活動ができるように今までの4年間での学びや経験を存分に活かしていきたいと思います。目まぐるしく変わりゆく昨今の社会情勢に流されるだけにならないように、助産師としての根幹をしっかりと持ちつつ、変わらないところと流れに乗るところを見極めて女性とその周囲のすべての人のために活動していこうと考えます。

比嘉美貴

理事を拝命してから早くも二期目が終わろうとしています。助産師のケアを一人でも多くの、それを必要とする方に届けたい、そして助産師のケアの重要性をもっと多くの人に認められるようにしたい。常にそのような思いを念頭に置いて働いてきました。昨年度からは全地区分会のご協力もいただきながら、会計システムの刷新を手がけております。あと一期、やり残すことがないように最後まで勤しんでまいります。

光畑由佳

私は助産師ではありませんが、出産・子育ての経験をきっかけに、授乳をめぐる環境づくりに長く携わってきました。近年、母乳育児や自然な出産をめぐって、負担の側面だけが強調される傾向に危機感も抱いています。本来それらは理にかなっており、専門職による適切な支えで、安全で豊かな経験となり得るものと考えています。微力ではありますが、助産師の存在がより生かされるよう、社会や母親の視点を意識しつつ、お手伝いのできれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

若原彩香

いのちの教育委員会を3年努め、このたび理事にご推薦いただきました。助産師会の礎を築かれてきた諸先輩方の経緯や思いを大切にしながら、会員の皆様の思いや意見を取り入れ、助産師会の発展に寄与する活動のために尽力致します。また、母子に限らず様々な対象と世代のウェルビーイングに貢献し、社会的に認められるような活動について皆様と共に考えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

【監事候補】

伊藤 仁子

29年間東京都助産師会に所属しておりますが、前半は皆さんにお世話になることばかりでした。助産所部会委員や地区分会長を経て、理事を6年間、監事を2年させていただきました。微力ではありますが、少しでも会員の方々がより良く助産師活動が行えるように、監事を務めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

川島いづみ

監事候補の川島です。令和8年3月末まで、早稲田大学社会科学部・社会科学研究所において教育・研究に従事しておりました。専門分野は、会社法や金融商品取引法ですが、会社以外の各種法人のガバナンスも研究対象としています。公益社団法人である貴会についても、ガバナンスや法律関係の視点から、お役に立てる知見があるのではないかと思います。監事（外部監事）候補になりました。理事と会員の皆さまの活動状況を把握して、監事の職務を果たしていきたいと思っております。